

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、麻酔科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施  
れしています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせく  
ださい。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に  
対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出くださ  
い。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 当院における生体腎移植の術後疼痛管理に関する後ろ向き検討

[研究対象者] 2019年4月～2024年3月までの間に、泌尿器科にて末期腎不全に対して生体腎移植術を行われ、麻酔  
科による全身麻酔管理を受けられた方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、手術日、手術時間、術中鎮痛薬使用量(フェンタニル・アセトミノフェン)、  
施行された神経ブロックの種類、局所麻酔薬の種類・使用量、術後の疼痛スコア、術後嘔気・嘔吐の有無、有害  
事象の有無(血腫等)

[利用の目的]

生体腎移植術に対する神経ブロックによる鎮痛管理の有効性を検討いたします。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2024年12月までの間(予定)

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削  
り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 肥塚 直美

研究責任者：東京女子医科大学 麻酔科学教室教授 長坂 安子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 後期研修医 黒田 真由美

(kuroda.mayumi@twmu.ac.jp)

電話：03-3353-8111 (応対可能時間：平日9時～16時)